

第4回静岡市文化振興審議会

日時:令和8年2月9日(月) 午前10時00分～
会場:静岡市役所 新館9階 特別会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

- ・第4次総合計画の見直しに伴う第2期静岡市文化振興計画の見直しについて
- ・第2期静岡市文化振興計画 中間評価アンケート調査について

3 情報提供

- ・文化事業(大道芸ワールドカップ in 静岡)の 社会的価値の定量評価についての取り組み
- ・静岡市民文化会館再整備事業について

4 事務連絡

5 閉 会

令和6年6月～令和8年5月

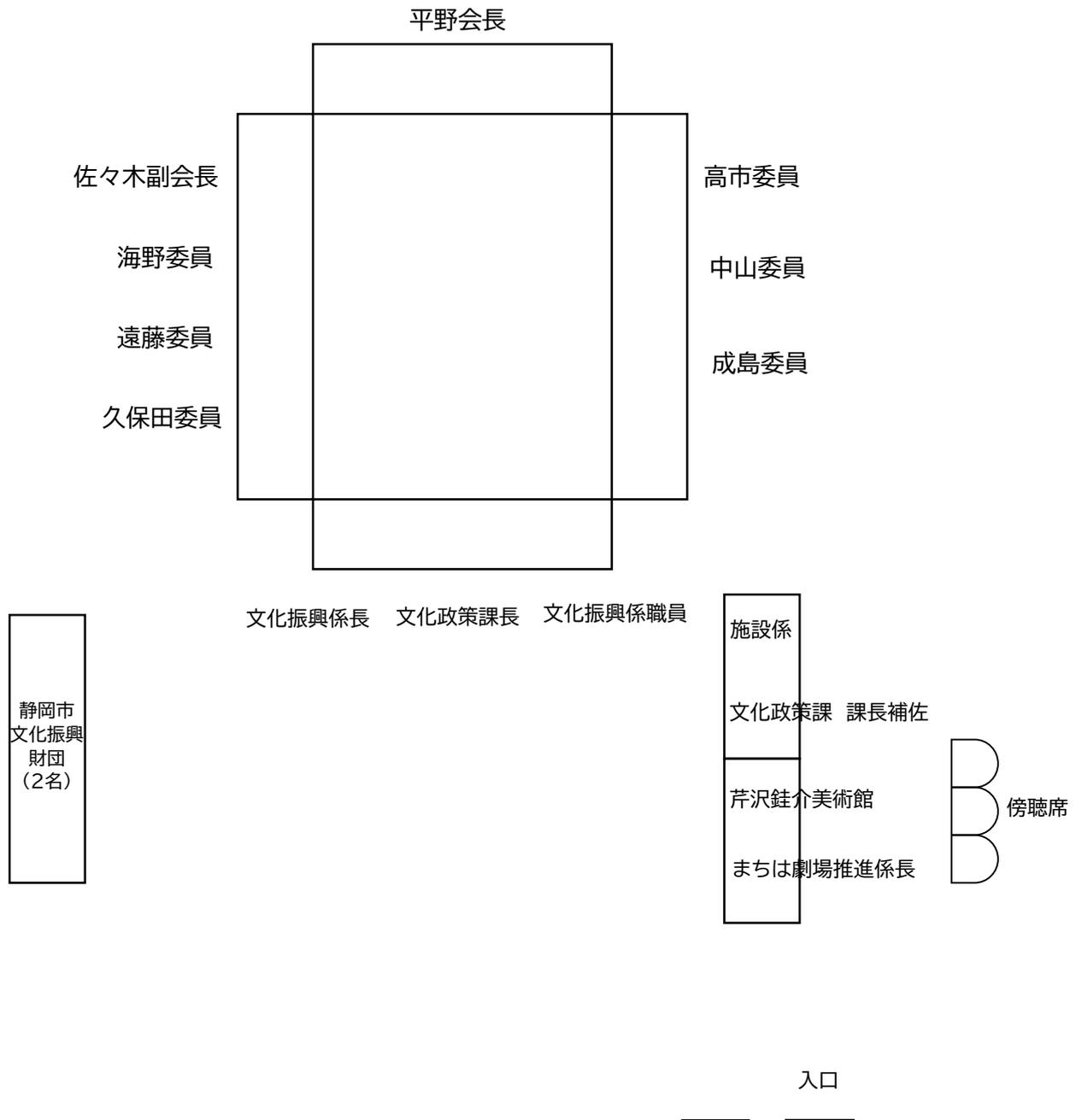
静岡市文化振興審議会 名簿（役職・五十音順 敬称略）

役職	氏名	役職等	出欠
会長	ひらの まさひこ 平野 雅彦	元静岡大学 特任教授・客員教授	○
副会長	ささき まさゆき 佐々木 雅幸	大阪市立大学名誉教授 一般社団法人創造都市研究所代表理事	○
委員	いとう かおり 伊藤 香織	東京理科大学 創域理工学部 教授	○ オンライン
委員	うんの としひこ 海野 俊彦	静岡市文化協会 会長	○
委員	えんどう じろう 遠藤 次朗	特定非営利活動法人 アートコネクトしずおか 理事	○
委員	くぼた ゆたか 久保田 隆	静岡商工会議所 観光・飲食部会部会長 （株）浮月 取締役会長	○
委員	たかいち よしゆき 高市 純行	静岡市美術館館長	○
委員	なかやま えり 中山 絵理	市民委員	○
委員	なるしま ようこ 成島 洋子	（公財）静岡県舞台芸術 センター芸術局長	○
委員	ひさの たかこ 久野 貴子	市民委員	○

第4回 静岡市文化振興審議会

令和8年2月9日(月)10:00 から
静岡市役所 新館9階 特別会議室

*オンライン出席
伊藤委員



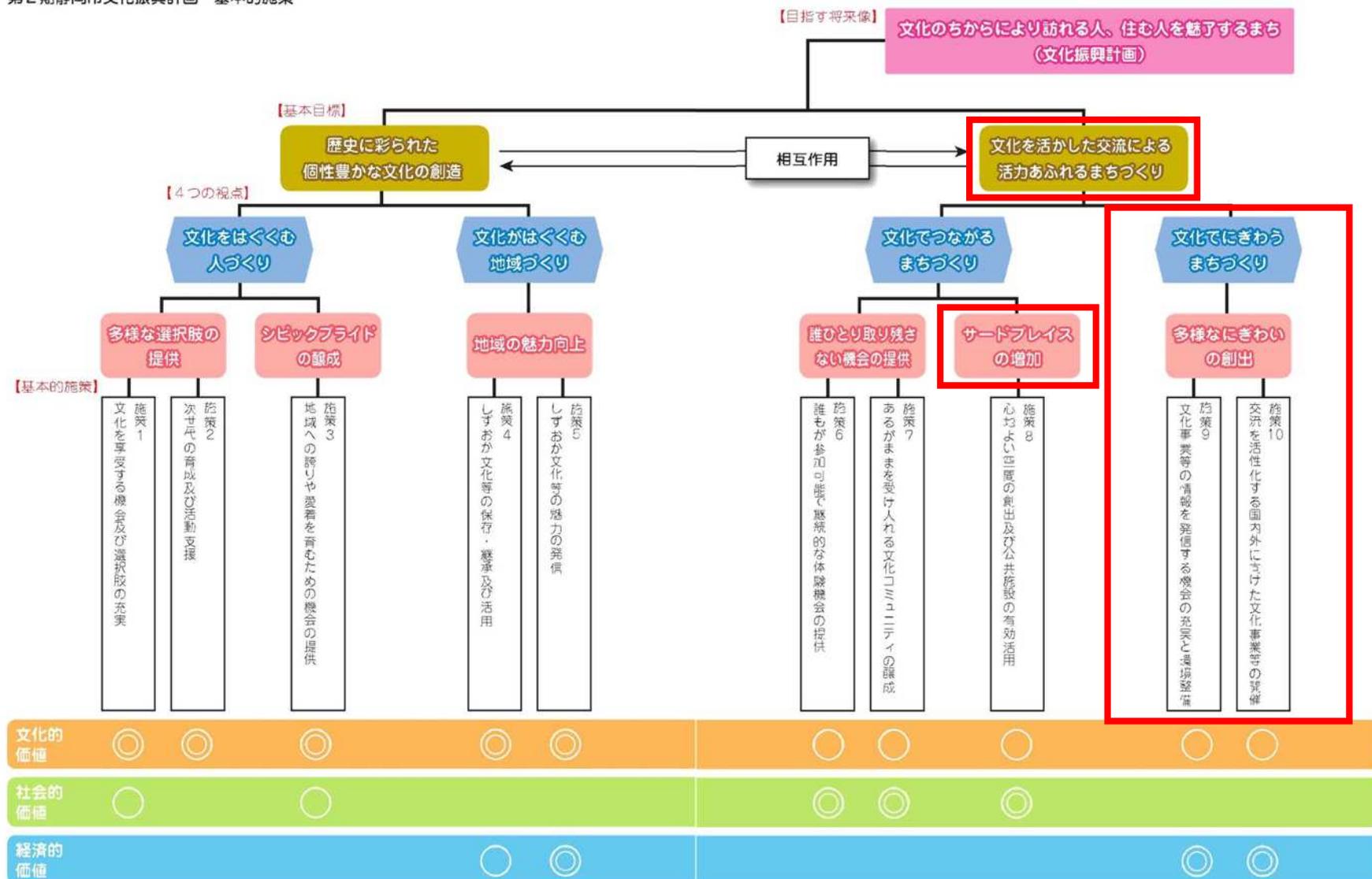
◎ 分野別政策：観光・スポーツ・文化

掲載ページ（現行）	現行	見直し案
P27 分野	⑤文化・スポーツ	⑥観光・スポーツ・文化
P27 目指す未来像	歴史に育まれてきた多彩なしずおか文化に誇りと愛着を持ち、スポーツ・学びを通して一人ひとりが輝き続けるまちを実現します	食、スポーツ、芸術、歴史など多彩な文化で人々の心が豊かになるまち、来訪者の増加を通じて地域経済が潤っているまち
P49 分野別政策 現状と課題／解決策	<p>まちなかや文化施設では、文化事業が盛んに企画・開催され、子どもから大人まで文化に触れる機会が創出されたことで、「静岡市が幅広い世代が文化に触れる機会が増え、文化を身近に感じられるまち」と考えている市民の割合が上昇しています。</p> <p>一方で、こうした文化を活かして賑わいが生まれるまちだと思える市民の割合は高まっておらず、気軽に文化事業に参加できる機会の提供と情報の発信、文化を通じた交流の活性化が求められています。また、文化施設の中には開館後数十年が経過している施設もあることから、老朽化に伴う再整備の他、文化活動を通じた居場所づくりや誰もが心豊かな生活を営むことができるような環境整備が求められています。</p>	<p>現状と課題 自ら主体的に文化活動をすることに心理的・物理的・経済的ハードルを感じる人が多い。また、同じ文化活動をする人同士がつながり、共に活動したいというニーズを十分に満たせていない。</p> <p>さらに、文化活動の拠点となる市の文化施設では、修繕やユニバーサルデザイン化、予約のしやすさなどへの対応が不十分である。</p> <p>（新設） 解決策 学校やまちなかなど身近な場所で、プロの交響楽団や大道芸など気軽に質の高い文化を体験できる機会を創出します。さらに、地域や人とのつながりの中で、アーティスト滞在型創作活動やこどもミュージカル、ラウドヒル計画等、自ら活動できる機会を充実させます。また、文化施設のユニバーサルデザイン化や貸館システムのオンライン化を進め、誰もが利用しやすい施設環境を実現します。</p>
P49 分野別政策 政策の方向性	文化を通じてつながる、賑わいあふれるまちづくりを推進します	地域に根差した深く多彩な文化に触れる機会や環境を充実させ、市民にやすらぎや生きる喜びをもたらします。
P49 分野別政策 施策体系	<p>施策1 互いを受け入れ誰もが文化に触れられる機会の創出</p> <p>施策2 市民が文化を通じて生きる喜びを感じられる環境づくりの推進</p> <p>施策3 国内外への情報発信の充実や交流による新たな文化の創造を通じたまちの賑わい創出</p>	気軽に文化を体験する機会や、自らが活動できる機会を充実させます

5 基本的施策

基本目標を達成するために必要となる取組みとして、下記のとおり基本的施策を推進します。

第2期静岡市文化振興計画 基本的施策

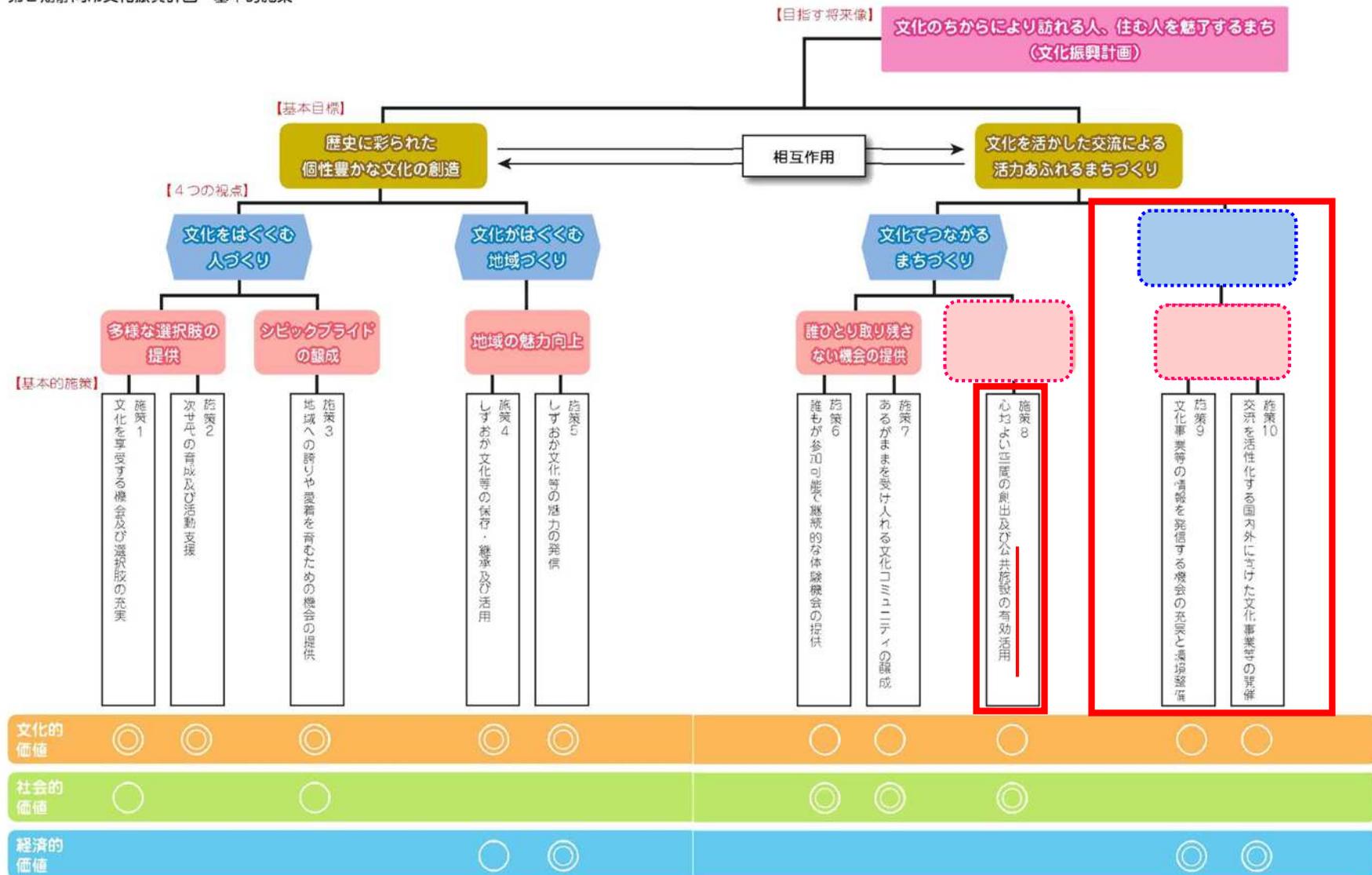


◎: 直接的な価値創造 ○: 間接的な価値創造

5 基本的施策

基本目標を達成するために必要となる取組みとして、下記のとおり基本的施策を推進します。

第2期静岡市文化振興計画 基本的施策



◎: 直接的な価値創造 ○: 間接的な価値創造

第4次静岡市総合計画 基本計画 (第4章 分野別の政策)



静岡市 総合政策局 企画課

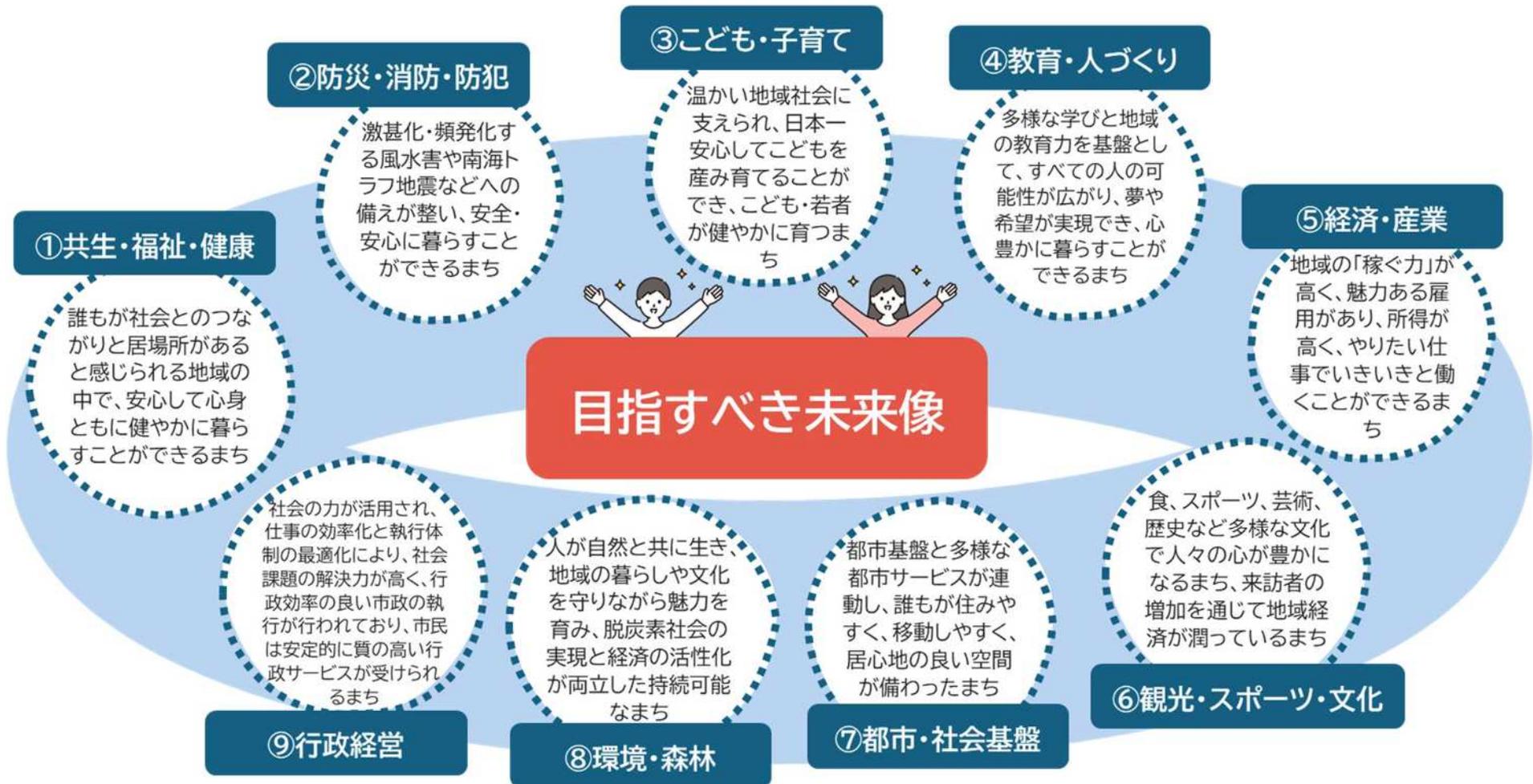
第4章 分野別の政策



バックカスティング

次ページ以降に掲載している「分野別の政策」は、

まず『①目指すべき未来像』を描き、未来像と現状の差、『②現状と課題』を知り、『③現状から未来像へ到達するための方法』を考え、『④具体的に何を行うか』という、バックカスティング型の考え方で策定しています。



目指すべき未来像

食、スポーツ、芸術、歴史など多様な文化で人々の心が豊かになるまち、来訪者の増加を通じて地域経済が潤っているまち

 現状と課題

これまでも静岡市は、食、スポーツ、芸術、歴史等の多様な文化資源を活用したまちづくりを進め、観光振興、スポーツ振興、文化芸術活動の支援、歴史文化の保存等に取り組んできました。

しかし、これらの世界に誇れる文化資源を有しながらも、観光振興による地域経済活性化の視点が十分とは言えず、一人当たりの観光消費額や外国人旅行客数が少ない状況にあります。

スポーツにおいては、これまでの健康増進の効果に加え、産業やビジネスによる地域活性化の効果を最大限活用する必要があります。

文化芸術では、触れる機会、交流の場はあるものの、心の豊かさを感じるために必要な地域や他者とのつながりを十分に生み出せていません。また、文化財の保存・継承は、市民の関心低下により困難となり、文化財の劣化や滅失が進行しています。

こうした課題を解決し、観光・スポーツ・文化を通じて、人々の心を豊かにするとともに、新たなビジネスの創出や市内への来訪者の増加により、地域経済を活性化することが求められます

政策
01

(観光)市内の観光消費が拡大することによって所得の増加や魅力ある雇用が生まれているまちにします

 現状と課題

宿泊客・日帰り客ともに、静岡県や他都市と比べて一人あたりの観光消費額が低い。

駅周辺を中心に宿泊施設が集積しているが、年間稼働率が約50%とその利便性を活かしきれていない。また、幅広い客層や観光ニーズに応えられる宿泊施設が不足している。

さらに、観光地としてイメージされていないことから、宿泊に結びついておらず、全国や静岡県と比べ宿泊客の割合が低い。

インバウンド客や国内旅行者などの多様な来訪者が快適に過ごせる観光案内などの受け入れサービス、また、駐車場やトイレなどの施設整備が不十分である。

 解決策

美食・絶景・歴史といった静岡市ならではの地域資源等を活かした食や、体験、お土産などを充実させ、また、高付加価値で特別な体験や着地型のツアーを、共創により提供します。これにより、観光消費額を増加させます。

利便性の高い宿泊施設への宿泊を伴うスポーツ大会や学会の開催を積極的に誘致します。また、インバウンドや家族連れなどの幅広い客層や観光ニーズに対応することができる宿泊施設を誘致します。さらに、観光客の滞在時間を延伸させる取組や宿泊を誘引する早朝・夜間の体験を充実させ、滞在したいと思う観光地としての魅力を高めます。これらにより、インバウンド客誘致も積極的に進め、宿泊者数を増加させます。

東海道の宿場町や、日本平・久能・三保・用宗などの観光地を一体的に捉え、観光地域づくりを進め、快適な滞在環境づくりに向けた施設の整備や移動の利便性を向上させます。また、観光案内や多言語対応の強化など受け入れ態勢を整えます。これにより、多様な来訪者を増加させます。

政策
02

(スポーツ)スポーツを通じて、市民の健康を増進するとともに地域経済を活性化するまちにします

 現状と課題

働く世代のスポーツ実施率が低い。また、スポーツ教室やイベントの情報が施設管理者やイベント主催者ごとに発信されており分かりづらい。

プロスポーツチームの持つ求心力や発信力を、地域課題の解決や地域経済の発展に十分活かせていない。

ユニバーサルスポーツに関する相談窓口がないことや、指導員の数やバリアフリー化されたスポーツ施設も不足していることなど、ユニバーサルスポーツに取り組む人や新たに始めようとする人に対する支援体制が十分に整っていない。

 解決策

働く世代が運動を習慣づけるために、プロスポーツチーム等と連携し、直接企業を訪問する運動講座の開催や社員のスポーツ活動を支援・推進する取組事例の共有などを行います。また、体育館等で開催しているスポーツ教室等に関する情報を静岡市ホームページで分かりやすく発信します。
これらにより、働く世代にスポーツを実施する機会を提供します。

プロスポーツチーム等が社会課題の共有等を行う場を設け、新たな連携や協力関係をつくります。また、健康づくりの推進や多文化共生社会の実現など、社会的価値のある取組を行いたい企業や団体を募集し、この企業や団体とプロスポーツチームをマッチングして、企業、チーム、行政がそれぞれの強みを生かして協働する仕組みをつくります。
これにより、地域課題の解決と地域経済の活性化につなげます。

ユニバーサルスポーツに関する相談窓口の設置、指導員の育成・派遣、スポーツ施設のバリアフリー化などの取組を進めます。
これにより、誰もが安心してユニバーサルスポーツに取り組める環境を整えます。
※ユニバーサルスポーツとは、年齢・性別・障がいの有無・国籍・競技レベルなどに関わらず、その場にいる誰もが一緒に楽しめるように工夫されたスポーツのことです。

政策
03

(文化活動)多彩な文化に触れ、体験し、文化を身近に感じて関わるができるまちにします

 現状と課題

文化活動することに対して、時間や経済面で制約を感じている人の割合が高い。

また、文化活動を通じた人とのつながりは心を豊かにするが、その機会が十分ではない。

さらに、文化活動の拠点となる市の文化施設では、修繕やユニバーサルデザイン化、予約のしやすさなどへの対応が不十分である。

 解決策

学校やまちなかなど身近な場所で、プロの交響楽団や大道芸など気軽に質の高い文化を体験できる機会を創出します。
さらに、文化芸術の創作活動やまつりを通じて地域や人とのつながる機会を充実させます。
また、文化施設のユニバーサルデザイン化や貸館システムのオンライン化を進め、誰もが利用しやすい施設環境を実現します。

政策

04

(歴史文化)市民が身近な文化財に親しみ、歴史文化が市民の財産として未来へ継承されるまちにします



現状と課題

地域の歴史文化や伝統に対する市民の関心の低下や、高齢化の進行により、歴史文化を守るための担い手が不足し、文化財が滅失・散逸し継承されなくなっている。

平成30年の文化財保護法の改正により、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進が示された。しかし、静岡市では文化財の活用が進んでおらず、市民や観光客に市内の歴史文化の価値が十分に知られていない。



解決策

歴史的建造物や史跡等の保存・活用に住民や学生等が関わる機会を創出します。
これにより、地域で継承されてきた歴史文化への関心を高め、主体的な活動につなげることで、歴史文化を守るための担い手を育成します。

歴史文化を体験できる施設の整備や、民間事業者への貸付による歴史的建造物の活用などの取組を行います。
これにより、市民や観光客に歴史文化に触れ、学び、楽しんでもらい、文化財を身近なものにし、魅力を伝えていきます。

静岡市の文化に関する市民意識調査

令和3年12月 静岡市

ご協力をお願い

静岡市では、総合的かつ持続的な文化の振興を図り、もって個性豊かな文化の創造及び文化を活かした交流による活力あふれるまちづくりに寄与することを目的として、平成28年4月1日に「静岡市創造及び交流によりまちの活力を生み出す文化の振興に関する条例」を施行しました。

この条例に基づき、「文化のちからにより国内外から多くの人々を集め、訪れる人、住む人を魅了する求心力の高いまちの実現」を目指し、平成29年に指針となる静岡市文化振興計画を策定しましたが、令和4年度を以て6年間の計画期間が終了となります。

これに伴い、次期 静岡市文化振興計画を策定し、静岡市が文化の力でより魅力あるまちになるよう、改めて令和5年度から令和12年度までの8年間における指針としたいと考えています。

つきましては、その基礎資料とするため、文化に関する市民の皆さんの取組や思いについてアンケート調査をさせていただきます。本調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

アンケート調査の実施にあたっては、20歳以上の市民の皆様から、2,000人を無作為抽出し送付させていただきました。なお、結果につきましては統計的な処理をいたしますので、あなたのご意見が外部に漏れたり、他の目的に使用されたりすることは決してありません。

記入上のお願

- ◇恐れ入りますが、封筒の宛名の方がご回答くださいますようお願いいたします。
- ◇あなた自身の考え方を、ありのままにお答えください。
- ◇回答は、用意された項目の中から当てはまるものを、指定されている回答数だけ選んで、その番号を○印で囲んでください。
- ◇回答が「その他」の場合は、番号に○印をつけ、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ◇回答が終わりましたら、この用紙をそのまま同封の返送用封筒に入れ、

令和4年 1月13日（木）までに投函してください。※切手は不要です。

この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
静岡市 観光交流文化局 文化振興課 鈴木・小山
電話：054-221-1040（直通） FAX：054-221-1407
電子メール：bunka@city.shizuoka.lg.jp

～文化とは、健康な心の維持と豊かな生活を送るために必要なもの～

本市は、静岡市文化振興計画を作るにあたり、「文化を「ゆとりある健康な心を維持し、生活を豊かにするために必要なもの」として位置付けていこうと考えています。

今回の調査において定義される「文化」には、習い事や趣味のほか、楽器の演奏やダンスなど自ら主体的に行う活動全般、及び公演・展覧会などの鑑賞全般に加え、家庭での音楽鑑賞・オンライン美術鑑賞や映画鑑賞、テレビなどメディアを通じた文化的な体験も含んでいます。

日常生活に根差した文化が生まれ、市民の皆さまに潤いをもたらす一助となる事を目指して参りますので、調査にご協力いただけますよう、よろしくお願いします。

◆あなた自身の事についてお伺いします。

この質問は全員にお聞きします。

F1 性別を教えてください。(○は1つだけ)

- ① 男性 ② 女性 ③ その他・回答しない

F2 年代を教えてください。(○は1つだけ)

- ① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60代 ⑥ 70代以上

F3 お住まいの区を教えてください。(○は1つだけ)

- ① 葵区 ② 駿河区 ③ 清水区

F4 職業を教えてください。(○は1つだけ)

- ① 会社員 ② 公務員 ③ 自営業 ④ 派遣・契約社員 ⑤ パート・アルバイト
⑥ 学生 ⑦ 家事専業 ⑧ 無職 ⑨ その他()

F5 世帯人数は何人ですか。(○は1つだけ/※ご自身と同居者数の合計)

- ① 1人 ② 2人 ③ 3人 ④ 4人 ⑤ 5人 ⑥ 6人
⑦ 7人以上

F6 同居されている方を教えてください。(○はいくつでも)

※1つの項目に複数人の該当者がいる場合も、○は1つで構いません

- ① 夫または妻 ② 子ども(未就学児) ③ 子ども(小学生) ④ 子ども(中学生)
⑤ 子ども(大学生) ⑥ 子ども(その他) ⑦ 親 ⑧ 兄弟姉妹
⑨ その他親族 ⑩ 恋人・パートナー ⑪ その他(ルームシェアなど)

◆あなたが思う「文化」の範囲についてお伺いします。

この質問は全員にお聞きします。

問1-1 下記の中で、あなたにとって健康な心を維持したり、豊かな生活を送るために役に立つ
または必要だ、と感じるものはありますか。普段の生活で触れているものなどを中心に
ご回答ください。（○はいくつでも）

※本調査では文化をP2最上部のとおり「健康な心を維持し、豊かな生活を送るために必要なもの」と位置付けて
おり、家庭での音楽鑑賞・オンライン美術鑑賞や映画鑑賞、テレビなどを通じた体験も含まれます。

◆芸術	① 文学 (読書含む)	② 音楽	③ 美術	④ 写真	⑤ 演劇	⑥ 舞踊
	⑦ メディア芸術(映画・漫画・アニメーション等)	⑧ その他芸術 () (大道芸等を含む)				
◆伝統芸能	⑨ 雅楽	⑩ 能楽	⑪ 文楽	⑫ 歌舞伎	⑬ 組踊	
	⑭ その他我が国古来の伝統的な芸能 ()					
◆芸能	⑮ 講談	⑯ 落語	⑰ 浪曲	⑱ 漫談	⑲ 漫才	
	⑳ 歌唱	㉑ その他の芸能 () (カラオケ等を含む)				
◆生活文化	㉒ 茶道	㉓ 華道	㉔ 書道	㉕ 囲碁	㉖ 将棋	
	㉗ その他生活に係る文化 ()					
◆文化財や 地域文化の保全		㉘ 有形及び無形の文化財の保存・継承及び活用				
		㉙ 地域固有の伝統芸能や文化芸術の振興				

③〇 該当するものはない						

問1-2 あなたは上記のように、家庭で簡単にできる身近なものも含めて「文化」であること
を知っていましたか？（○は1つだけ）

① 知っていた	② 知らなかった
---------	----------

◆あなたが実際に行っている文化活動についてお伺いします。

本市では文化によって、1人1人がより豊かな生活を送れるようにしていきたいと考えています。
文化による「人とのつながり」や「まちのにぎわい」を活性化し、社会的なつながりが生まれたり、
人の往来による経済効果も得られるまちの姿を目指しています。

あなたの文化活動の中でも特に、直接的な体験（家から出て会場に行く、制作活動を行う、人との交流を行う、など）を伴うものがあれば、その内容について具体的に教えてください。

この質問は全員にお聞きします。

問2-1 あなたが普段行っている文化活動・鑑賞・体験をしている文化は、次のうちどれですか。

(○はいくつでも)

◆芸術	① 文学 (読書含む)	② 音楽	③ 美術	④ 写真	⑤ 演劇	⑥ 舞踊
	⑦ メディア芸術(映画・漫画・アニメーション等)	⑧ その他芸術 (大道芸等を含む)				
◆伝統芸能	⑨ 雅楽	⑩ 能楽	⑪ 文楽	⑫ 歌舞伎	⑬ 組踊	
	⑭ その他我が国古来の伝統的な芸能 ()					
◆芸能	⑮ 講談	⑯ 落語	⑰ 浪曲	⑱ 漫談	⑲ 漫才	
	⑳ 歌唱	㉑ その他の芸能 (カラオケ等を含む)				
◆生活文化	㉒ 茶道	㉓ 華道	㉔ 書道	㉕ 囲碁	㉖ 将棋	
	㉗ その他生活に係る文化 ()					
◆文化財や 地域文化の保全		㉘ 有形及び無形の文化財の保存・継承及び活用				
		㉙ 地域固有の伝統芸能や文化芸術の振興				

③〇 該当するものはない (活動していない)						

30と回答された方はP6 問3-1へお進みください

問2-2 あなたは普段、どのくらいの頻度で文化活動・鑑賞をしていますか。(○は1つだけ)

① ほぼ毎日	② 週に1~2回くらい	③ 月に1~2回くらい
④ 年数回程度	⑤ その他 ()	

◆静岡市の文化施策の現状等についてお伺いします。

この質問は全員にお聞きします。

問4 以下の静岡市の文化施設等をご存じですか。また、利用した事がありますか。(〇は1つずつ)

		知っているし 利用したことがある	知っているが 利用した事はない	知らないし 利用した事もない
文化施設等	【記入例】静岡市民文化会館	1	②	3
	①静岡市民文化会館	1	2	3
	②静岡市清水文化会館マリナート	1	2	3
	③静岡音楽館AOI	1	2	3
	④静岡科学館る・く・る	1	2	3
	⑤静岡市美術館	1	2	3
	⑥中勘助文学記念館	1	2	3
	⑦静岡市民ギャラリー	1	2	3
	⑧静岡市立芹沢銈介美術館	1	2	3
	⑨静岡市立登呂博物館	1	2	3
	⑩静岡市文化財資料館	1	2	3
	⑪静岡市埋蔵文化財センター	1	2	3
	⑫静岡市東海道広重美術館	1	2	3

⑬静岡市歴史博物館

問5 以下の静岡市のイベント等をご存じですか。また、参加・鑑賞した事がありますか。

(〇は1つずつ)

		知っているし、参加 ・鑑賞したことがある	知っているが 参加・鑑賞した事はない	知らないし 参加・鑑賞した事もない
イベント等	①大道芸ワールドカップin静岡	1	2	3
	②静岡まつり	1	2	3
	③シズオカ×カンヌウィーク	1	2	3
	④まちは劇場プロジェクト 「まちかどコンサート」 「親子コンサート」 「ストレンジシード」	1	2	3
	⑤静岡市民文化祭	1	「まちかどシアター」	3
	⑥静岡市芸術祭	1	2	3
	⑦Hotひといきコンサート	⑦駿府城夏まつり	2	3
	⑧清水七夕まつり	1	2	3
	⑨清水みなと祭り	1	2	3
	⑩羽衣まつり・三保羽衣薪能	1	2	3
	⑪富士山コスプレ世界大会	1	2	3
	⑫A級順位戦最終局(将棋)	1	2	3

静岡おでん祭

問6 静岡市が行っている文化事業や文化施設の運営等について満足していますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 満足している | ③ どちらかと言えば不満である |
| ② どちらかと言えば満足している | ④ 不満である |

問7 「文化的なまち」という言葉から、どのようなまちをイメージしますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------|
| ① 歴史や伝統文化が受継がれているまち | ⑥ 教育環境が整ったまち |
| ② イベントが盛んに行われ、多くの人が集まるまち | ⑦ 生活の利便性が高いまち |
| ③ 文化施設やイベントスペースが充実したまち | ⑧ 景観に配慮した美しいまち |
| ④ 文化を担う人や、活動する人が多いまち | ⑨ その他 () |
| ⑤ 多様性を大切にし、誰もが平等な機会を得られるまち | |

問8 静岡市は、身近に文化が感じられるまちだと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|------------------|
| ① そう思う | ④ どちらかと言えばそう思わない |
| ② どちらかと言えばそう思う | ⑤ そう思わない |
| ③ どちらとも言えない | |

問9 静岡市は、歴史・伝統文化や地域の魅力が感じられるまちだと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|------------------|
| ① そう思う | ③ どちらかと言えばそう思わない |
| ② どちらかと言えばそう思う | ④ そう思わない |

問10 あなたは、家族や職場・学校以外で「人とのつながり」を持つ機会がありますか。

(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|------------|
| ① 機会が多くある | ③ あまり機会はない |
| ② ときどき機会がある | ④ 機会はほぼない |

問11 あなたやあなたの周りの人は、祭りやイベントなどの文化事業に参加したり、交流したり

する機会がありますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|------------|
| ① 機会が多くある | ③ あまり機会はない |
| ② ときどき機会がある | ④ 機会は全くない |

問12 静岡市は、文化を活かしてにぎわいが生まれているまちだと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|------------------|
| ① そう思う | ④ どちらかと言えばそう思わない |
| ② どちらかと言えばそう思う | ⑤ そう思わない |
| ③ どちらとも言えない | |

問13 静岡市内で行われている文化活動の中で、他都市と比べて盛んなものは何だと思いますか。

（○はいくつでも）

- | | | | | | | |
|--|--|-------------------------------------|------|-------|------|------|
| ◆芸術 | ① 文学
<small>(読書含む)</small> | ② 音楽 | ③ 美術 | ④ 写真 | ⑤ 演劇 | ⑥ 舞踊 |
| | ⑦ メディア芸術(映画・漫画・アニメーション等) | ⑧ その他芸術
<small>(大道芸等を含む)</small> | | | | |
| ◆伝統芸能 | ⑨ 雅楽 | ⑩ 能楽 | ⑪ 文楽 | ⑫ 歌舞伎 | ⑬ 組踊 | |
| | ⑭ その他我が国古来の伝統的な芸能 () | | | | | |
| ◆芸能 | ⑮ 講談 | ⑯ 落語 | ⑰ 浪曲 | ⑱ 漫談 | ⑲ 漫才 | |
| | ⑳ 歌唱 ㉑ その他の芸能 ()
<small>(カラオケ等を含む)</small> | | | | | |
| ◆生活文化 | ㉒ 茶道 | ㉓ 華道 | ㉔ 書道 | ㉕ 囲碁 | ㉖ 将棋 | |
| | ㉗ その他生活に係る文化 () | | | | | |
| ◆文化財や
地域文化の保全 | ㉘ 有形及び無形の文化財の保存・継承及び活用 | | | | | |
| | ㉙ 地域固有の伝統芸能や文化芸術の振興 | | | | | |
| <input checked="" type="radio"/> 該当するものはない | | | | | | |

③

⑩地域のまつり（静岡まつり・清水みなと祭り・大道芸ワールドカップin静岡・神社のお祭りなど）

問14 「静岡市の文化」というと、どのようなものを思い浮かべますか。（自由回答）

問15 静岡市を代表する文化として発信すべきものは何だと思いますか。（自由回答）

◆今後の静岡市の文化への取組みについてお伺いします。

この質問は全員にお聞きします。

問16 文化活動が充実することにより、あなたが期待する効果は何ですか。

(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① まちのにぎわい創出 | ⑥ 産業や福祉への相乗効果 |
| ② 経済の活性化 | ⑦ 心の安らぎや生活の充実 |
| ③ 都市イメージの向上 | ⑧ 地域住民の連帯感の強化 |
| ④ 地域への誇りや愛着の醸成 | ⑨ その他 () |
| ⑤ 新しいコミュニティとのつながり | ⑩ 特に期待する事はない |

問17 文化活動を行う環境をよりよくするためには、どのような取組みが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | |
|--------------------------|
| ① 利用しやすい文化施設の整備や拡充 |
| ② 市民のニーズに応じた様々な文化鑑賞機会の充実 |
| ③ 担い手（次世代）に対する育成・支援の充実 |
| ④ 郷土の歴史や文化を学べる環境の整備 |
| ⑤ 文化情報が伝わりやすくなるような仕組みづくり |
| ⑥ 官民連携や市民と協働した実施体制の充実 |
| ⑦ 文化事業全般を評価検証できるような組織の整備 |
| ⑧ その他 () |

問18 文化の担い手を育成する（次世代に文化を繋いでいく）には、どのような取組みが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | |
|----------------------------|
| ① 学校等での文化教育の充実 |
| ② 様々なアーティストや専門家と触れ合える機会の提供 |
| ③ 若手に対する育成支援や援助 |
| ④ 発表の機会や練習場所の確保 |
| ⑤ ボランティア育成と参加機会の提供 |
| ⑥ 大学等の専門機関の協力 |
| ⑦ その他 () |

問23 あなたが普段、文化施設を利用したり、文化活動に参加する際、配慮されて助かったことはありますか。または配慮が足りず困ったことがあれば、それぞれ具体的にご記入ください。
(自由回答)

問24 文化によって健康な心の維持と豊かな生活を送るために、静岡市が取り組んでいくべきことはどのようなことだと思えますか。また、期待する取組みは何ですか。(自由回答)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は返信用封筒(切手不要)に入れ、令和4年1月13日(木)までに投函してください。

- 大道芸ワールドカップ in静岡 社会的価値算出調査 -

1992年に初開催以来、「大道芸ワールドカップin静岡」は30回以上の開催を重ね、静岡の文化として定着しています。イベントがもたらす価値としてこれまでは経済波及効果測定を行ってまいりましたが、昨年度より「静岡には大道芸がある」といった市民や参加者が感じてきた社会的な価値を測定し、経済効果と統合した新たな価値指標による効果や価値を可視化するアプローチを実施しています。

その結果として経済波及効果を大きく上回る数値を測定することができ、大道芸ワールドカップが静岡にもたらす価値が大変大きなものであることを確認できています。

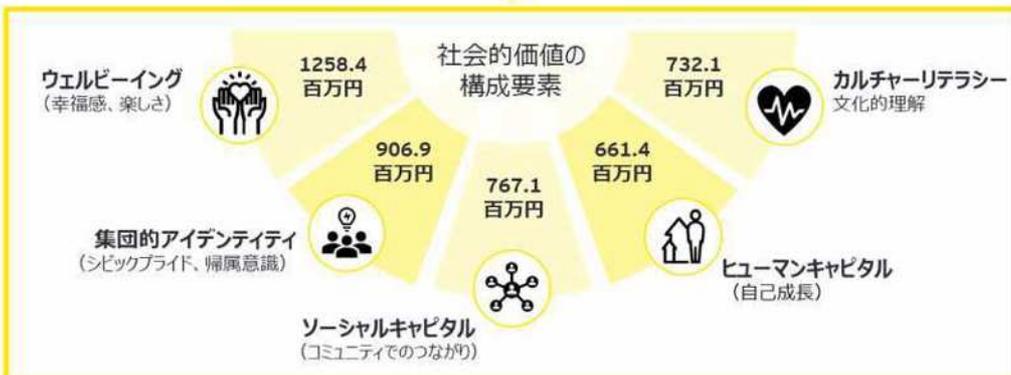
継続的な投資とイベントの質の向上が、地域のコミュニティを活性化させ、文化としての発展に大きく寄与するものとなります。多くのステークホルダの参画により地域発展の共創プラットフォームになることを目指します



DAIDOGEI WORLD CUP IN SHIZUOKA の価値



社会的投資回収率





DAIDOGEI WORLD CUP IN SHIZUOKA

- The Social Impact Review -

「大道芸ワールドカップin静岡」を題材に、EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社が、エンターテインメントが地域やステークホルダーにもたらされる社会的価値を算出しました。

現在、エンターテインメントには顕在化していない素晴らしい価値があることに気付きつつも、周囲から理解を得られないことや活用方法が分かりにくいために、エンターテインメントの持つ価値の定量的評価は単発的な取り組みが多く、評価が曖昧になっているケースが大半です。

そこで、エンタメ業界のさらなる価値向上・成熟のためにも、大道芸ワールドカップの価値をステークホルダーの共通言語である貨幣価値に換算し、価値の可視化を行いました。



2024年来場者数
約 **83.7** 万人



社会的価値
約 **43.3** 億円



DAIDOUGEI WORLD CUP IN SHIZUOKA の価値



社会的投資回収率

財務諸表に現れる価値

営業収益

財務諸表に現れない価値

約 **56.4** 億円

社会的価値
約 **43.3** 億円

経済波及効果
約 **13.1** 億円

SROI
約 **2.41**

算出根拠

社会的価値
約 **43.3** 億円

全ステークホルダーが
投下したコスト
約 **17.9** 億円

ウェルビーイング
(幸福感、楽しさ)



1258.4
百万円

社会的価値の
構成要素

732.1
百万円



カルチャーリテラシー
文化的理解

906.9
百万円

767.1
百万円

661.4
百万円



ヒューマンキャピタル
(自己成長)

集団的アイデンティティ
(シビックプライド、帰属意識)



ソーシャルキャピタル
(コミュニティでのつながり)



大道芸専門館

【発行元】大道芸ワールドカップ実行委員会

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

【静岡市民文化会館再整備事業】 令和7年度2月補正予算について

(観光交流文化局文化政策課)

1 事業費の概要及び内訳

○総事業費 78.4 億円 (2月補正予算は、工事費の一部 8億9200万円を計上予定)

- ・工事は R7～9 年度の継続費として、令和7年度2月議会に補正予算を上程予定
- ・修繕業務については、R8 年度当初予算、備品購入については、R9 年度当初予算に計上予定 (一部修繕業務は R8～9 年度の債務負担行為により設定予定)

項目	主な内容	金額	備考
改修工事	特定天井改修、屋上防水及び外壁改修、トイレ改修、受変電設備及び非常用発電機設備等改修 など	51.2 億円	・継続費にて設定 ・工期は R7～R9 年度末を予定
設備機器等修繕	舞台音響・照明、空調、消防設備、照明 LED 化 など	24.7 億円	・修繕業務として発注予定 →再開館にあたり、最低限必要なものに限定し発注。設備機器の交換等がメインとなる。 ・R8 年度当初予算に計上予定 ・工期は、R8～9 年度末を予定 (一部修繕は債務負担行為を設。)
備品	グランドピアノの買い換えなど	2.5 億円	・R9 年度当初予算に計上予定 ・ピアノのほか、利用者への貸出備品等の買い換えを検討中
合計 (税込)		78.4 億円	

2 2月補正の理由

上記事業費のうち、改修工事については国庫補助(都市構造再編集中支援事業)の対象である。令和7年度の本市全体の当該国庫補助認額に対し、事業の進捗及び契約状況から差金が発生する見込みであり、当該事業は、事業費が大きいため、この差金分を財源とし、活用するため2月補正にて前倒して予算化を行う。

実際の改修工事の着手は、令和8年度を予定しているため、今回の補正予算については令和8年度へ繰り越す予定である。

改修工事における各年度の予算

年度	事業費	国庫補助
R7 (2月補正)	8.92 億円	4.46 億円
R8 (当初)	7.53 億円	0 円
R9 (当初)	34.75 億円	5.7 億円
合計	51.2 億円	10.16 億円

国庫補助(補助率 1/2) 分を前倒し

3 スケジュール(予定)

	2025 年度(R7 年度)	2026 年度(R8 年度)	2027 年度(R9 年度)	2028 年度(R10 年度)
実施設計委託	4月 2月 公告 → 業務期間	6月	1月	4月
建築工事 電気設備工事 衛生設備工事		公告 → 工事期間	引渡	
修繕		発注 → 業務期間		
運営	こどもの遊び場	完全休館	一部開館	全部開館

1 静岡市民文化会館の再整備【継続費】

文化政策課

補正額

	事業費	国庫支出金(1/2)	市債	基金繰入金	一般財源
2025年度	8億9,200万円	4億4,600万円	4億 140万円		4,460万円
(継続費) ²⁰²⁵ ~ ²⁷	(51億2,000万円)	(10億1,565万円)	(33億4,370万円)	(4億7,500万円)	(2億8,565万円)

背景

- 静岡市民文化会館は1978年(昭和53)の開館から47年経過し施設の老朽化が進んでいる。
- 2025年2月の入札不調を受け、再整備について見直しを行い、改修内容は安全性と快適性を確保しつつ施設サービスを維持するために必要なものに限定し、再開館時期を遅らせないように進めることとした。
- 改修経費を2025年度に予算計上することで、国庫補助金(都市構造再編集中支援事業費補助金)を最大限活用し、早期供用を目指すことが可能となる。

目的

- 改修工事や設備更新による施設の長寿命化を進めることで、市民が日常的に文化芸術に触れることができる環境を整備する。

実施内容

静岡市民文化会館の再整備を実施する。

- ・実施内容 改修工事(外壁・屋上防水、トイレ改修など)
建築設備更新(電気設備、空調設備、衛生設備)
特定天井改修工事
- ・スケジュール 2025年度 設計業務、契約手続準備
2026~27年度 改修工事、設備修繕、備品購入
2028年1月 一部開館(中ホール、ロビー棟)
4月 全部開館
※休館期間:2025~27年度
- ・総事業費 約80億円(舞台設備修繕、備品購入等を含む)



◀静岡市民文化会館 外観▶